

3・1ビキニデー日本原水協全国集会

(2月28日13時～／グランシップ静岡)

諸国政府と市民社会が共同して核兵器禁止条約を実現しました。市民の世論と運動が世界を動かす時代を迎えているいま、核兵器のない世界と非核平和の日本の実現へ、ダイナミックな行動に踏み出しましょう。一人ひとりが主人公です。

日本原水協全国集会の魅力

世界数億の「ヒバクシャ国際署名」に向けてチャレンジ！



世界数億の署名は、核大国を追い詰める最大の力です。1954年のビキニ事件の署名運動のように、国民的な運動をめざします。全体集会と分科会「禁止条約に参加する政府を一ヒバクシャ国際署名をひろげよう」で全国の豊かな経験を学び交流します。

禁止条約を力に、運動の発展を—国際連帯

アメリカ、韓国、フィリピン、マーシャルの代表と交流・討論。
国際交流会議(27日)から是非ご参加ください。

写真右上、詳細は原水協通信ブログ参照

北朝鮮問題の平和的解決を求めて

平昌オリンピックで南北間対話が再開しました。ところが安倍首相は「北朝鮮の微笑み外交に目を奪われるな」と冷水を浴びせました。平和的解決は国民の願いです。パネル討論(28日午後3時半～)では、アメリカ、韓国の海外代表と日本代表が、問題解決の道、市民社会の役割について討論します。注目の企画です。

米軍新基地建設阻止！ オール沖縄のたたかいに連帯



安次富浩さん

オール沖縄会議共同代表の安次富浩(あしとみ ひろし)さんが訴えます。「勝つまで絶対にあきらめない」—沖縄県民の固い決意にこたえて、秋の県知事選勝利にむけた新たなたたかいは始まります。安次富さんは、分科会「9条改憲許さず、沖縄と連帯し、非核平和の日本を」でも特別報告します。

沖縄に連帯する全国の仲間のみなさん、静岡に集まりましょう。

2018年3・1ビキニデー日本原水協集会・国際交流会議

PHILIPPINES コロン・マブロス 原水協フィリピン支部代表 フィリピン第一国立大学 教授	KOREA イ・ジュンギョク 原水協韓国支部代表 釜山大学 教授	MARSHALL ブルック・タカラ 原水協マーシャル諸島支部代表 マーシャル諸島 教授	UNITED STATES ジョゼフ・ガーン 原水協米国支部代表 ジョージア工科大学 教授	JAPAN 土田英生 原水協日本支部代表 静岡大学 教授
--	--	---	---	--

核兵器禁止条約を力に
核兵器のない世界、非核平和の日本の実現を
2018年2月27日(水)
13時～17時 静岡グランシップ11階ホール・風
主催：原水協、原水協静岡支部、原水協静岡分科会
共催：日本原水協、電話：03-5842-6033

安倍改憲NO！ 核兵器禁止条約に参加する政府を！



芳賀直哉さん

毎週、浜岡原発再稼働反対の金曜アクションに参加してコールをしている芳賀直哉さん(静岡大学名誉教授、静岡市民連合よびかけ人・事務局、静岡県宗教者平和懇談会理事)が初めて原水協全国集会でスピーチします。市民と野党の共同を前進させる場です。

日本被団協から来賓挨拶



和田征子さん

日本原水協全国集会の来賓は、ローマ法王に会い「ヒバクシャ国際署名」への賛同を要請した被爆者の和田征子さんが日本原水爆被害者団体協議会を代表して挨拶します。また、「核兵器禁止条約にサインする政府を！」と国政でがんばっている日本共産党から来賓を迎えます。

参加者が主人公 —魅力いっぱいの分科会

日本原水協全国集会の魅力の一つは、分科会での討論です。「ヒバクシャ国際署名」、被爆者援護・連帯、憲法9条守るたたかい、沖縄との連帯、原発ゼロ、国民平和大行進、ビキニ事件と原水爆禁止運動など、多彩な分科会が開かれます。

ビキニ水爆被災の実相を知り、核兵器廃絶の決意新たに

ビキニ被災64年3・1ビキニデー集会

(3月1日13時～15時半／焼津市文化センター)



主なプログラム

第1部▶オープニング、主催者挨拶、来賓挨拶(焼津市長)、メッセージ紹介、主催者報告

第2部▶文化企画、ビキニ被災事件を語る、特別企画(トークセッション)、被爆者の訴え、リレートーク、集会アピール採択

3・1ビキニデー集会の魅力

ビキニ水爆実験の被災船員とマーシャル島民が語る

3・1ビキニデー集会のハイライトは、64年前の3月1日、マーシャル諸島のビキニ環礁で、広島型原爆の1000倍という水爆実験による「死の灰」を浴びた第五福竜丸の元乗組員の大石又七さんと池田正穂さん、高知・ビキニ国賠訴訟原告の増本和馬さん、度重なる核実験の被害を受けたエニウエトク島民のブルック・タカラさんらによる証言と訴えです。



大石又七さん



池田正穂さん



増本和馬さん

特別企画 トークセッション 「核兵器のない世界と北朝鮮問題の解決のために」

アメリカのジョゼフ・ガーソンさん、韓国のイ・ジュンキュさん、フィリピンのコラソン・ファブロスさんに、参加者が一番聞きたい問題を質問します(質問内容を事前に事務局03-5842-6035で受け付けます)。

リレートーク

集会参加者企画です。5月から始まる平和行進、8月の原水爆禁止世界大会めざす多彩な行動と決意が語られます。



広島市の被爆者が訴えます



核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)のノーベル平和賞受賞は世界の注目を集めました。オスロで開かれた授賞式&イベントには日本から20人の被爆者が参加しました。広島市の被爆者の佐久間邦彦さんが訴えます。

文化企画 津軽三味線



静岡県島田市在住の高校生、大塚晴也(ハレルヤ)さんによる、津軽三味線の演奏です。小学2年で津軽三味線と出会い、現在はプロで活躍中の大塚さんは、2016年の大会(滋賀県)で優勝した実力者です。自作の平和の曲も演奏します。